



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 東プレ

コード番号 5975 URL <http://www.topre.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 内ヶ崎 真一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務人事部長

(氏名) 露木 好則

TEL 03-3271-0711

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日

平成25年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	54,285	14.7	6,647	38.3	7,955	70.1	7,252	212.1
25年3月期第2四半期	47,328	—	4,806	—	4,676	—	2,323	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 10,910百万円 (421.8%) 25年3月期第2四半期 2,090百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第2四半期	144.80	—
25年3月期第2四半期	46.39	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第2四半期	128,702	86,280	63.0	1,617.86
25年3月期	114,278	75,826	61.9	1,412.77

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 81,024百万円 25年3月期 70,759百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
26年3月期	—	8.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	109,000	19.1	12,000	48.5	13,000	26.2	10,000	71.0	199.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

最近の業績動向を踏まえ、平成25年7月31日に公表した業績予想値を上回る見込みとなりましたので、修正いたしました。尚、詳細につきましては四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	54,021,824 株	25年3月期	54,021,824 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	3,940,360 株	25年3月期	3,936,312 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	50,084,578 株	25年3月期2Q	50,088,793 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要.....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間.....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## ①概況

当第2四半期連結累計期間における経済環境は、国内におきましては、アベノミクス効果から円安・株高が進行し、景況感にも回復の兆しが見え始めています。しかしながら、平成26年4月より導入される消費増税の影響など、不安要素も抱えており、足元における景気回復の実感までには未だ至っておりません。

海外におきましては、米国経済は自動車を中心に引き続き好調を維持しているものの、債務不履行問題が世界経済への影響を懸念させるなど、不安も残されています。一方中国では、日本製品への不買運動などによる影響は落ち着きを見せ、以前の水準へ回復しつつあるとともに、経済成長率は鈍化こそしているものの依然高い水準にあり、今後も大きな成長市場として期待されます。しかし欧州経済は未だ不安定な状態にあり、世界経済全体としては依然として先行きの不透明な状態が続いています。

こうしたなか、当社グループの業績は、売上高542億8千5百万円、前年同期比69億5千7百万円の増収(14.7%増)、営業利益は、主に海外において受注・生産が好調であったことなどから66億4千7百万円、前年同期比18億4千1百万円の増益(38.3%増)となりました。経常利益は、円安による為替差益9億7千1百万円を含め、79億5千5百万円、前年同期比32億7千9百万円の増益(70.1%増)となりました。四半期純利益は、平成25年6月に移転価格税制に基づく更正処分に係る日米間の相互協議の合意が成立し、特別利益で法人税等還付加算金として1億5千3百万円を計上したことに加え、税金では過年度法人税等として16億5千9百万円の戻りがあったことにより、72億5千2百万円、前年同期比49億2千9百万円の増益(212.1%増)となりました。

## ②事業セグメント別の状況

## &lt;プレス関連製品事業&gt;

自動車関連部門におきましては、当社では取扱いの少ない軽自動車の需要は増加したものの、国内の自動車生産・販売は、前年同期を下回る水準で推移しました。しかしながら、海外におきましては、米国の新車販売が引き続き好調に推移したことや、中国の「東普雷(佛山)汽車部件有限公司」の本格稼働により、海外売上が前年同期を大幅に上回ったことから、プレス関連製品事業全体での売上高は333億8千9百万円、前年同期比54億円の増収(19.3%増)となりました。セグメント利益(営業利益)は、主に海外拠点において、新規車種の立上りにともなう生産性悪化が解消されたことなどから、51億7千3百万円、前年同期比13億4千2百万円の増益(35.0%増)となりました。

## &lt;定温物流関連事業&gt;

冷凍車部門におきましては、前年より続く旺盛なトラックの更新需要は継続し、受注・生産ともに好調に推移しました。また、冷凍輸送部門においても堅調に推移したことから、定温物流関連事業全体での売上高は171億7千1百万円、前年同期比15億8千万円の増収(10.1%増)、セグメント利益(営業利益)は、受注量増加への対応のため生産性向上に努めたことなどにより、11億8千万円、前年同期比5億1百万円の増益(73.8%増)となりました。

## &lt;その他&gt;

空調機器部門におきましては、住宅用換気システムは、消費増税を前にした駆け込み需要が顕在化し、伸び悩んでいた住宅着工戸数が急速に回復したことにより、受注が大幅に増加しました。また産業用送風機についても、設備投資の増加にともない受注が改善し、前年を上回る水準となりました。電子機器部門におきましては、キーボード「REALFORCE」の販売が好調に推移したものの、タッチパネル関連製品の受注が低迷したことから、その他の事業全体での売上高は37億2千3百万円、前年同期比2千3百万円の減収(0.6%減)、セグメント利益(営業利益)は、円安の影響により海外からの部材の調達コストが上昇したことなどにより、2億9千3百万円、前年同期比2百万円の減益(0.7%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債、純資産の状況

## (資産の部)

流動資産は、主に現金及び預金、受取手形及び売掛金が増加したことから、680億9千9百万円となりました。

固定資産では、主に「東普雷（襄陽）汽車部件有限公司」および「Topre Autoparts Mexico, S. A. de C. V.」への設備投資の進展にともない有形固定資産が増加したこと、保有する株式の評価額が上昇したことにより投資有価証券が増加したことから、606億2百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間における総資産は、前連結会計年度末に比べ144億2千4百万円増加の1,287億2百万円となりました。

(負債の部)

流動負債は、主に支払手形及び買掛金が増加したことから、314億4千9百万円となりました。

固定負債では、主に繰延税金負債が増加したことから、109億7千1百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ39億7千万円増加の424億2千1百万円となりました。

(純資産の部)

主に利益剰余金が増加したこと、為替換算調整勘定が円安傾向によりプラスに転じたことから、前連結会計年度末に比べ104億5千4百万円増加の862億8千万円となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の四半期末残高は、前連結会計年度末に比べ25億2千9百万円増加し247億5百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、51億4千万円の増加となりました。主な増加要因は税金等調整前四半期純利益82億7千9百万円、非資金取引である減価償却費32億3千6百万円、仕入債務の増加17億9千7百万円であります。主な減少要因は、為替差益8億1千3百万円、売上債権の増加44億2千3百万円、たな卸資産の増加7億1千万円、法人税等の支払額22億2千1百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、26億5千2百万円の減少となりました。主な増加要因は定期預金の払戻による収入17億3千9百万円、有価証券の売却及び償還による収入6億9千9百万円、投資有価証券の売却及び償還による収入13億6千9百万円、主な減少要因は投資有価証券の取得による支出10億5千5百万円、有形固定資産の取得による支出51億7千2百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、2億9百万円の減少となりました。主な増加要因は長期借入れによる収入4億5千5百万円、セール・アンド・リースバックによる収入3億3千4百万円、主な減少要因は長期借入金の返済による支出5億9千1百万円、配当金の支払額3億9千9百万円であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期通期連結業績予想につきまして、平成25年7月31日公表の予想値を上回る見込みとなりました。これは、最近の業績動向や、主にプレス関連製品事業におきまして、米国の「Topre America Corporation」、および中国の「東普雷（佛山）汽車部件有限公司」における受注・生産が、引き続き好調に推移することが見込まれることによるものです。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,080	18,071
受取手形及び売掛金	20,658	25,629
有価証券	6,243	2,735
金銭債権信託受益権	4,600	4,600
たな卸資産	9,110	10,353
その他	4,687	6,710
貸倒引当金	0	1
流動資産合計	60,380	68,099
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,804	12,617
機械装置及び運搬具(純額)	13,445	14,847
その他(純額)	14,647	16,835
有形固定資産合計	39,897	44,300
無形固定資産		
投資その他の資産	965	1,108
投資有価証券	11,978	14,181
その他	1,077	1,034
貸倒引当金	20	22
投資その他の資産合計	13,035	15,193
固定資産合計	53,898	60,602
資産合計	114,278	128,702
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,553	19,851
短期借入金	123	257
1年内返済予定の長期借入金	895	1,554
未払法人税等	2,337	2,102
賞与引当金	1,287	1,218
役員賞与引当金	84	32
製品保証引当金	198	209
その他	5,586	6,223
流動負債合計	28,067	31,449
固定負債		
長期借入金	5,885	5,626
繰延税金負債	3,456	4,356
P C B 処理引当金	38	38
その他	1,003	950
固定負債合計	10,384	10,971
負債合計	38,451	42,421

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,610	5,610
資本剰余金	4,840	4,840
利益剰余金	61,507	68,357
自己株式	2,468	2,472
株主資本合計	69,490	76,336
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,890	3,878
為替換算調整勘定	1,621	810
その他の包括利益累計額合計	1,268	4,688
少数株主持分	5,067	5,256
純資産合計	75,826	86,280
負債純資産合計	114,278	128,702

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	47,328	54,285
売上原価	38,084	42,984
売上総利益	9,243	11,300
販売費及び一般管理費	4,437	4,652
営業利益	4,806	6,647
営業外収益		
受取利息	51	33
受取配当金	114	135
固定資産賃貸料	49	48
為替差益	-	971
その他	84	231
営業外収益合計	299	1,420
営業外費用		
支払利息	14	84
為替差損	401	-
その他	13	27
営業外費用合計	429	112
経常利益	4,676	7,955
特別利益		
固定資産売却益	13	19
投資有価証券売却益	-	180
法人税等還付加算金	-	153
その他	-	5
特別利益合計	13	358
特別損失		
固定資産除却損	68	23
減損損失	0	0
投資有価証券評価損	399	-
ゴルフ会員権売却損	-	9
その他	16	1
特別損失合計	485	34
税金等調整前四半期純利益	4,205	8,279
法人税、住民税及び事業税	1,502	2,103
過年度法人税等	-	1,659
法人税等調整額	250	329
法人税等合計	1,753	773
少数株主損益調整前四半期純利益	2,451	7,505
少数株主利益	128	253
四半期純利益	2,323	7,252



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,451	7,505
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	892	973
為替換算調整勘定	531	2,431
その他の包括利益合計	360	3,405
四半期包括利益	2,090	10,910
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,980	10,672
少数株主に係る四半期包括利益	110	238

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	4,205	8,279
減価償却費	2,537	3,236
賞与引当金の増減額(は減少)	85	69
役員賞与引当金の増減額(は減少)	45	51
製品保証引当金の増減額(は減少)	5	10
前払年金費用の増減額(は増加)	10	22
受取利息	51	33
受取配当金	114	135
支払利息	14	84
為替差損益(は益)	393	813
投資有価証券売却損益(は益)	1	174
投資有価証券評価損益(は益)	399	-
固定資産売却損益(は益)	13	19
固定資産除却損	68	23
法人税等還付加算金	-	153
売上債権の増減額(は増加)	1,402	4,423
仕入債務の増減額(は減少)	659	1,797
たな卸資産の増減額(は増加)	272	710
その他	203	421
小計	6,277	6,401
利息及び配当金の受取額	120	113
利息の支払額	27	44
その他	0	-
法人税等の支払額	3,716	2,221
法人税等の還付及び還付加算金の受取額	-	891
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,653	5,140
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	2,001	1,739
有価証券の取得による支出	-	200
有価証券の売却及び償還による収入	1,599	699
有形固定資産の取得による支出	6,466	5,172
投資有価証券の取得による支出	419	1,055
投資有価証券の売却及び償還による収入	531	1,369
信託受益権の取得による支出	300	300
信託受益権の償還による収入	300	300
子会社株式の取得による支出	2,197	-
貸付けによる支出	22	22
貸付金の回収による収入	38	26
その他	41	36
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,976	2,652

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	70	110
長期借入金の返済による支出	363	591
長期借入れによる収入	1,534	455
ファイナンス・リース債務の返済による支出	37	65
セール・アンド・リースバックによる収入	-	334
自己株式の取得による支出	0	4
自己株式の売却による収入	0	-
配当金の支払額	399	399
少数株主への配当金の支払額	50	50
財務活動によるキャッシュ・フロー	753	209
現金及び現金同等物に係る換算差額	53	251
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,622	2,529
現金及び現金同等物の期首残高	21,642	22,176
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	66	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,086	24,705

- (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項  
 (継続企業の前提に関する注記)  
 該当事項はありません。

- (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)  
 該当事項はありません。

- (セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	プレス関連 製品事業	定温物流関 連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	27,989	15,591	43,581	3,746	47,328	-	47,328
セグメント間の内部売上高又は振替高	138	4	143	295	438	438	-
計	28,128	15,596	43,725	4,041	47,766	438	47,328
セグメント利益	3,831	679	4,510	295	4,806	-	4,806

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調機器、電子機器、表面処理事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	プレス関連 製品事業	定温物流関 連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	33,389	17,171	50,561	3,723	54,285	-	54,285
セグメント間の内部売上高又は振替高	133	2	136	266	403	403	-
計	33,523	17,174	50,698	3,990	54,688	403	54,285
セグメント利益	5,173	1,180	6,354	293	6,647	-	6,647

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調機器、電子機器、表面処理事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。